

浜田川総合開発事業（第二浜田ダム建設、浜田ダム再開発）

第二浜田ダム本体建設工事「鞍部ダム定礎式」挙行

平成22年10月22日(金)に、地元関係者及び工事関係者(県、市、受注業者)など65名の出席のもと「鞍部ダム定礎式」を執り行いました。

まず、ダム建設工事の安全を祈願する神事が行われた後、定礎式が開催されました。

定礎式では、礎石投入に先立ち「清めの儀」を行い、木遣り(きやり)歌に合わせて礎石を投入し、島根県土木部河川課長の定礎宣言により「定礎の儀」を執り行いました。「定礎の儀」とは、建設工事の開始にあたり、柱の土台として石を置く儀式から始まったものです。その後、転じて年月その他を刻んだ石材を敷地内にはめ込み保存することで、工事の本格化を祝うとともに悠久の無事を願う行事となったようです。

「定礎の儀」では、「鎮定(ちんてい)の儀」、「斎鍔(いみごて)の儀」、「斎槌(いみづち)の儀」が行われ、最後に「埋納(まいのう)の儀」においてバケツからコンクリートが礎石鎮定箇所に出され、参加者一同による万歳三唱で定礎を祝し、式典は滞りなく終了しました。



第二浜田ダム本体建設工事「鞍部ダム初打設式」の様子

鞍部ダムは、平成21年12月より掘削を開始し以来順調に工事は進み、平成22年8月4日（水）にコンクリート打設を開始しました。

初打設式では、ダンプトラックからバケツ（5m³）へコンクリートを移した後、200tクローラクレーンにてバケツを打設箇所へ移動させ、無事に鞍部ダムへの打設が完了すると、出席者全員で万歳三唱を行いました。また、併せて神事が執り行われ、これからの工事の安全を祈願しました。

今後、約3万4千m³のコンクリート打設を行い、平成23年2月に完了する予定です。

本体ダムは、現在掘削を行っており、平成23年10月よりコンクリート打設を開始する予定です。



鞍部ダムの「岩盤検査」を行っています

現在、鞍部ダムのコンクリート打設を行っていますが、コンクリートを打設する前に基礎岩盤が良好なものかどうか確認するため、岩盤検査を行っています。

11月下旬までで5回の岩盤検査を行っており、問題なく検査は終了しています。今後も定期的に岩盤検査を行う予定です。



平成22年度 第2回「クリーンアップ作戦」を実施しました。

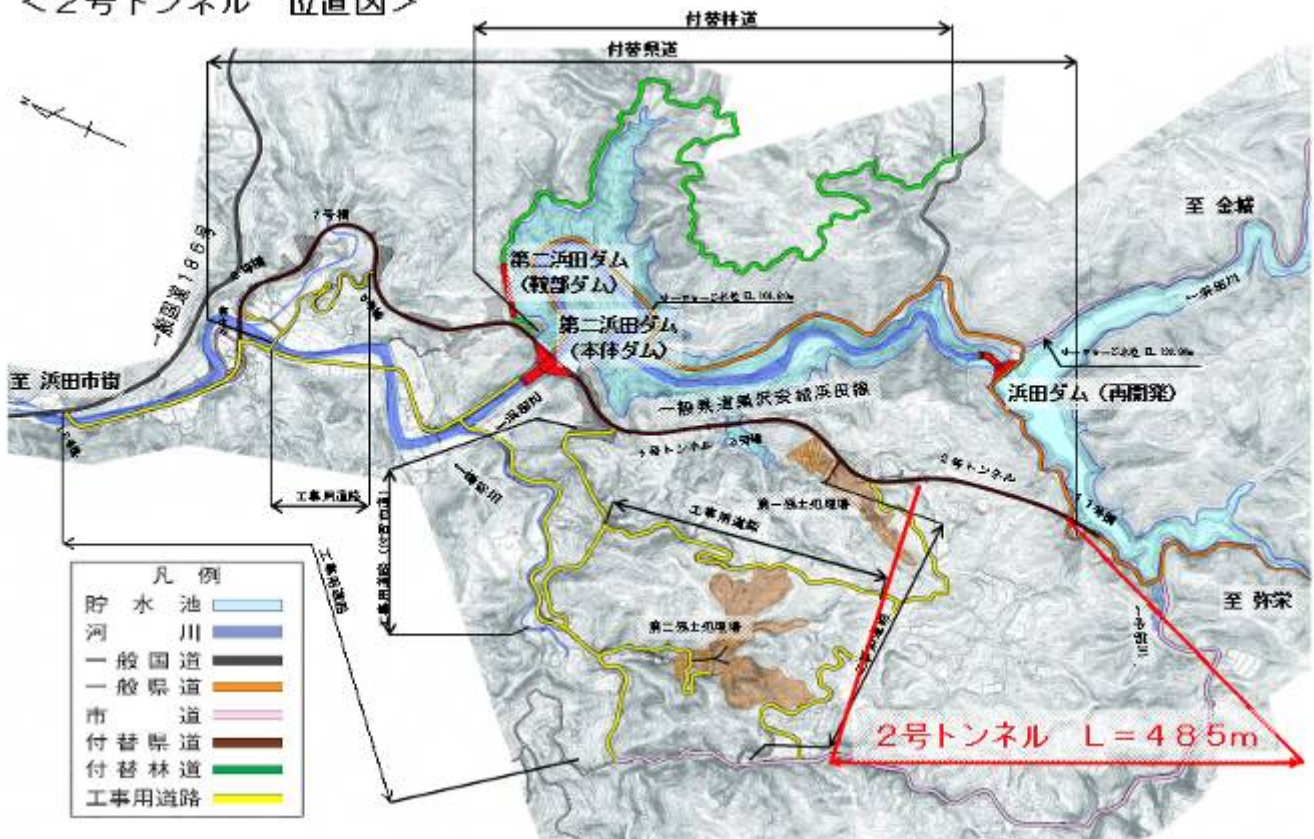
平成22年8月10日(火)に、平成22年度第2回目となる「クリーンアップ作戦」を実施しました。関係者(浜田河川総合開発事務所、浜田市役所、第二浜田ダム関連工事受注業者)50名が夕方5時半から7時の間、浜田川沿いの河川清掃と県道・市道沿いのゴミ、空き缶拾い、側溝清掃を実施しました。



付替県道（上流工区）2号トンネル（仮称）工事 竣工

付替県道（上流工区）2号トンネル（仮称）工事は、平成21年3月に着工し、6月からトンネル掘削を開始、平成22年2月の貫通式を経て、7月30日に無事故・無災害で竣工を迎えました。

<2号トンネル 位置図>



完成した2号トンネル 名称は『中東トンネル』です。



至 弥栄



至 浜田市街

お問い合わせ先

安心して暮らせる浜田のために！ 島根県浜田河川総合開発事務所

〒697-0015 島根県浜田市竹迫町 2373-4

TEL 0855-22-8215 FAX 0855-22-8006

ホームページ：<http://www.pref.shimane.lg.jp/hamadakasen/>

メールアドレス：hamadakasen@pref.shimane.lg.jp